

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

令和3年度事業報告書

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団は、市民の自主的で創造的な文化芸術活動及びスポーツ活動を支援・促進し、豊かな地域文化の形成と発展に寄与するために、文化芸術・スポーツの向上及び振興を図る次の事業を実施しました。事業の実施状況は別紙のとおりです。

公益目的事業 1 芸術文化の振興を目的とする事業

1 文化会館事業

(1) 市民文化創造育成事業

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施しました。

(2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供しました。

(3) 文化会館管理運営事業

茅ヶ崎市民文化会館の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

2 美術館・松籟庵事業

(1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・収蔵作品展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施しました。

(2) 講座・ワークショップ事業

学習講座やワークショップなどを開催し、美術・芸術文化に親しむ機会を市民に提供しました。松籟庵においては、茶室・書院という建物の特性を生かし、我が国の伝統文化の紹介などを中心に講座・ワークショップなどを実施しました。

(3) 美術館・松籟庵管理運営事業

茅ヶ崎市美術館及び茶室・書院「松籟庵」の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

公益目的事業 2 スポーツによる健康増進及びスポーツの振興を目的とする事業

1 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

スポーツを楽しみながら、健康で文化的な生活が送れるように各種の健康運動教室及びスポーツ教室等を開設するほか、年齢、障害の有無等に関係なく実践できるスポーツ体験行事を実施して、スポーツに親しむ機会を市民に提供しました。

(2) スポーツ施設管理運営事業

茅ヶ崎市総合体育館、茅ヶ崎市体育館、茅ヶ崎公園野球場、茅ヶ崎公園庭球場、芹沢スポーツ広場蹴球兼野球場・庭球場、堤スポーツ広場多目的球技場・庭球場、柳島しおさい公園の指定管理者として施設の貸出及び管理運営業務を実施しました。

収益目的事業1 物品販売事業

主に総合体育館利用時に必要な物品等を販売し、利用者の利便向上を図りました。

収益目的事業2 公益目的外施設貸与事業

主に茅ヶ崎市民文化会館における公益目的外使用に対する施設の貸出及び管理運營業務を実施しました。また、より多くの利用者の皆様にご利用いただき収益を上げるとともに、利便やサービスの向上を図りました。

令和3年度に実施した主な魅力ある事業概要

公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団では、令和3年度も事業計画に基づき各施設の特性を生かして質の高い事業を実施しました。その中で特色ある事業を紹介します。

■ 避難訓練コンサート（文化会館）

市民文化会館のリニューアルオープンから3年を迎え、職員の非常時の対応力の向上と、館内の避難経路、誘導方法の検証を目的として、コンサート中の災害発生を想定しご来場のお客様にも参加いただく「避難訓練コンサート」を、昭和55年（1980年）の開館以降初めて開催しました。

第一部の全員参加による避難訓練は、お客様が小ホールで神奈川県警察音楽隊の迫力ある美しい演奏を楽しんでいる最中に地震が発生、職員の呼びかけにより観客・出演者が身をかがめ安全姿勢を取りました。その後地震により舞台上で訓練火災が発生したとして、職員の指示・誘導のもと、本番さながらの緊張感の中、非常口を使い市民プラザに避難し人数確認後、全員無事に避難を完了しました。

休憩をはさんだ第二部は、映画音楽や刑事ドラマのテーマ曲など、警察音楽隊のコンサートを楽しんでいただきました。市民の皆さまに防災意識の向上と、長引くコロナ禍で心の安らぎを提供できた事業となりました。

開催後、参加されたお客様のアンケートや職員の振り返りで、通常定期的に開催している消防訓練、避難訓練とは異なった新たな課題や改良点などが見えてきました。施設設備や誘導方法の課題を洗い出し、改善を図り、市民の皆さまに市民文化会館をより安心して快適にご利用いただけるよう努めていきます。



神奈川県警察音楽隊の迫力ある演奏



地震発生、身をかがめ安全姿勢をとる



職員の誘導により市民プラザへ避難



全員が無事に避難を完了

■今年の師走は映画で「第九」！（文化会館）

公募による合唱団とオーケストラで約300名が出演し、多くの市民が12月の恒例行事として楽しみにしている「第九演奏会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度もやむなく中止を決定しました。このことにより、2年連続の中止を残念に思う声が多く寄せられました。コロナ禍でも第九の持つエネルギーに触れ、明るく前向きな気持ちになってもらおうと「第九」にまつわる2本の映画上映会を実施しました。

上映したコメディとドキュメンタリーの2本の作品を見たお客様からは、「茅ヶ崎の第九の再開が待ち遠しい。」「来年は合唱団として第九を歌ってみたい。」「イベント中止・延期が続く中、映画で第九をありがとう。」など感謝や意欲的な感想が多数寄せられました。

「今年の師走は映画で第九！」は、次回の第九演奏会開催への市民の大きな期待につながる事業となりました。



「歓喜の歌」



「ルートヴィヒに恋して」

■公共ホール現代ダンス活性化事業(地域交流プログラム) (文化会館)

文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを支援する(一財)地域創造との共催で、3年間の継続事業1年目として、公募によるワークショップと放課後等デイサービス施設でのワークショップを行いました。

両ワークショップとも、参加の皆さんがアーティストと一緒に思いきり身体を使い自由に表現する楽しさを感じ、ワークショップ終了後も日常の中でワークショップでの気づきを活かして表現力や創造力を高めていくきっかけとなり、2年目の市民参加によるオリジナルダンス作品の創作者育成につながる事業となりました。



10代~60代の市民が参加



紙を使い身体を動かしているうちに自然とダンスに



■藤田道子 ほどく前提でむすぶ (美術館)

展示空間を効果的に活用して作品化する作家・藤田道子を公立美術館として初めて取り上げ、美術館の空間に合わせたオリジナルのインスタレーション作品を紹介しました。人と人との関係性に物理的な距離を置かざるを得ないコロナ禍のなかで、改めて人間同士の柔らかい繋がりに注目し、その尊さを問いかけたもので、SNSで発せられた「気絶しそうなほど良い」とのコメントには3,600を超す「いいね」が寄せられました。



Ribbon (2020)

photo: TAKAHASHI Kyoko

■human nature Dai Fujiwara 人の中にしかない自然 藤原大（美術館）

「カラーハンティング」の活動で世界的に著名なデザイナー・藤原大の発想力と行動力に満ちた、最新の業績を紹介しました。今回の展示のため、藤原は茅ヶ崎のシンボルである烏帽子岩の*カラーハンティングを実施し、烏帽子岩から抽出した色をシャツの着色に転用しました。また、茅ヶ崎駅前の路上や海浜で採集した素材をもとにセーターを作り展示するなど、地域の特性に結びつきながら、鑑賞者の既成概念の転換を図り、環境問題について考えさせるという刺激的な試みがなされました。地域の特性を活かしながら、先駆的な表現を紹介することは地方の美術館の大きな役割の一つです。

*カラーハンティング：自然界の色を採取し色見本をつくり、色をスタートに様々な創作を行う藤原独自の手法。



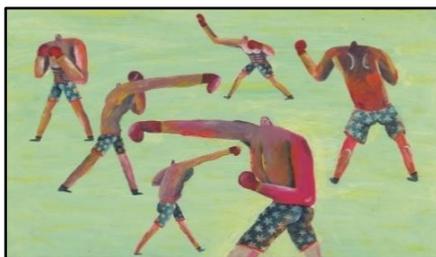
photo

©Dai Fujiwara. All Rights Reserved

■ブラチスラバ世界絵本原画展

こんにちは（Ahoj）！チェコとスロバキアの新しい絵本（美術館）

スロバキアの首都・ブラチスラバで二年に一度開催されるブラチスラバ世界絵本原画展（略称BIB）のなかから、チェコとスロバキアの両国と日本の交流100年を記念し、近年出版されたそれぞれの国の代表作家やBIB受賞作品、日本人作家の原画を展示し、絵本原画ならではの魅力を伝えました。家族連れを中心とした市内外から絵本ファンが訪れ、5,991人と歴代9位の観覧者数となりました。



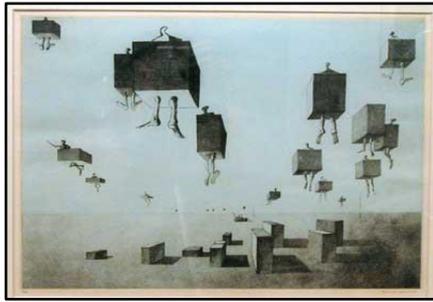
ハサン・ムーサヴィー

『ボクサー』一図

©Hasan Mousavi

■浜田知明展 アイロニーとユーモア（美術館）

かつて、コレクターからの寄贈によって当館に収蔵された56点の浜田知明の版画作品に加え、神奈川県立近代美術館から借用した作品を展示し、戦争の愚かさや社会の不条理を、独自のユーモアとペーソスを織り込んで表現した浜田知明の作品世界を紹介しました。NHKの「日曜美術館アートシーン」で紹介されたほか、朝日新聞全国版の美術欄「美の履歴書」でも大きく取り上げられるなど注目を集めました。



《飛翔(青)》

1958(昭和33)年

銅版(エッチング、アクワチント、カラー
(青系))・紙

◇地域創造大賞の受賞（美術館）

地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設として、茅ヶ崎市美術館が湘南地域では初となる「令和3年度地域創造大賞（総務大臣賞）」を令和4年1月21日に茅ヶ崎市美術館が受賞しました。地域にゆかりのある多彩な作家の作品を収蔵するほか、インクルーシブデザインの手法を取り入れた「美術館まで（から）つづく道」や、茅ヶ崎の夏の定番を取り上げた「アロハシャツ展」など、様々な切り口で展覧会を展開し、豊かな地域発見に貢献したことが高く評価されました。



表彰式記念写真

◇展覧会を開催するまでの道のりをSNSなどで発信（美術館）

美術館活動の核をなす、収集、保管、展示、教育普及活動は、様々な調査研究の成果により成り立っています。普段あまり人目にふれることのない「調査研究」などの展覧会の準備作業に焦点をあて、SNS等を利用し積極的に発信しました。今後もSNS利用者層の拡大を目指しながら取り組みを継続し、施設の特性を活かした運営や活動への理解を深めることや地域資源としての美術館の役割をアピールしていきます。



ツイッター



フェイスブック



インスタグラム

■ 開館30周年記念事業（松籟庵）

まず、2月27日に市民文化会館との連携事業として小ホールにおいて、茶道と共にある日常を描いたエッセイ『日日是好日ー「お茶」が教えてくれた15のしあわせ』で高い評価を得た森下典子さんをゲストに迎え、講演会および映画の上映会を実施

し、茶道の魅力を紹介しました。定員250名のチケットは完売し、参加者のアンケートでも満足度の高い評価をいただきました。なお、この講演会では要約筆記を導入し、映画も字幕付きにするなど、聴覚に障がいのある方も楽しんでいただける内容としました。併せて開催した文化会館和室での呈茶席も施設の存在をアピールする良い機会となりました。

続く3月27日には、会場を松籟庵に移し、庭園の桜を眺めながら屋外でお抹茶をいただく観桜茶会を開催したところ100名を超える参加者があり、盛況のうちに記念事業を終えることができました。

新型コロナウイルス感染症対策による閉塞感が続く状況にあって、こうした文化事業へのニーズがいかに高いかを改めて認識したことから、引き続き松籟庵に気軽に立ち寄っていただけるような多様な事業展開を行ってまいります。



講演会場風景



要約筆記の様子



和室での呈茶席



松籟庵・観桜茶席

■ 倉本寿彦選手ファンミーティング（市民文化会館）

倉本寿彦選手後援会と共催で、茅ヶ崎市出身の横浜DeNAベイスターズの倉本寿彦選手による少年野球教室を茅ヶ崎公園野球場にて茅ヶ崎野球協会のご協力により市内少年野球チームの子どもたちを招待して開催、続いて同日の夜には市民文化会館大ホールにおいて「ファンミーティング」として倉本選手のトークショーを開催しました。

トークの後は、サイングッズが当たる抽選会や記念撮影が行われ、集まった約300名の参加者が地元プロ野球選手との交流を深めました。野球教室に参加した子どもたちには、将来倉本選手のようなプロ野球選手になりたいという夢を抱かせ、またトークショーでは観覧した多くの市民に地元出身で活躍している選手を応援しよう、応援したいという気持ち、併せて地元を愛する思いを創出する一助になったものと思います。



子どもたちにアドバイスをする倉本選手

■ 中高年齢者の転倒事故防止運動 夏季・冬季 (総合体育館)

高齢者は、足の筋力の低下により日常生活の中で、ちょっとしたことで転倒してしまう場合があります。高齢者が転倒をすると、ただ痛いだけでなく大きなけがにつながる 경우가多く、治療に時間がかかった場合には他の病気の併発や持病の悪化という可能性も大きく含んでおり、深刻な事態につながりかねません。

そうしたことから中高年齢者の方を対象に、柔道で使われる寝技や受身の練習を取り入れた転ばないための筋力・体力アップと、万が一転んでしまった時のダメージの少ない転び方を学びました。

講師派遣を茅ヶ崎柔道協会全面協力のもと、茅ヶ崎市体育協会との連携による本事業は、NHKの取材も受けました。



柔道の「受け身」で
ケガから守る

■ キッズラグビー無料体験教室 （柳島しおさい公園）

2019年のラグビーワールドカップ日本大会以降、ラグビーの注目度や人気が高まり、当該教室の参加者も増えつつあり競技の普及速度も増してきていたところ、新型コロナウイルスの影響から令和2年度は開催中止を余儀なくされました。

そのような状況を乗り越えて、令和3年度は久々に緑が映える柳島しおさい公園で子どもたちが元気に走り回る光景が戻ってきました。

まだまだ新型コロナウイルスに関しては予断を許さない状況ではありますが、茅ヶ崎ラグビー協会の協力を得ながら、感染防止対策や実施方法に関する安全配慮を十分施しながら、秋季と冬季に2回実施しました。

ラグビーを通じて体を動かすきっかけづくりだけでなく、仲間と協力して同じ目標に向かう楽しさを体験できるのがこの教室、この競技の魅力のひとつといえます。



広い公園でのびのび
'One for All, All for One'

茅ヶ崎市民文化会館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 文化会館事業 (1) 市民文化創造育成事業

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施します。

| 事業計画 | | 事業計画概要 | | 実績報告 | | | | 担当課による事業評価 | | | | | | | | | |
|---|----------|---|--|--|--|--|--|------------|---------|------------|---------|------------|------|--|--|--|-------|
| 令和3年度事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.5 茅ヶ崎交響楽団第74回定期演奏会 共催 大ホール 開催予定日 9月12日 募集人数 人 予算額 円 | | 創立37年を迎える市内アマチュアオーケストラの定期演奏会。市内アマチュアオーケストラの育成支援と、地域のクラシック音楽文化の向上を目指す。 事業費 462千円 | | No.5 茅ヶ崎交響楽団第76回定期演奏会 開催日 12月11日(土)(延期開催) 参加人数 550人(ソーシャル・イスタンス席) 参加費計 28,600円(販売手数料) | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | コロナ禍で中止が続き2年ぶりとなった定期演奏会は、出演者・観客側とも万全な対策を講じ実施した。来場者からは「やはり生の演奏は良い」「来年こそは第九で共演したい」など多くの称賛の声が聞かれた。若手指揮者との共演に挑戦したり、福祉施設への出前演奏、財団の「第九演奏会」での演奏など積極的な活動は茅ヶ崎市の市民文化の創造に大きく貢献している。地域文化を担うアマチュアオーケストラの育成、入場料を低廉に抑え市民へのクラシック音楽の入口の役割を担っているため、継続実施予定。 | | | |
| | | | | | | | | 収入計 | 28,600 | 支出計 | 24,000 | 通信運搬費 | 消費品費 | | | | 印刷製本費 |
| 収入 | 4,600 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.6 宝くじふるさとワクワク劇場 主催 大ホール 開催予定日 10月2日 募集人数 人 参加費 2,000円(入場料) | | 茅ヶ崎市と米国ハワイ州ホノルル市・郡の姉妹都市協定締結7周年、市民文化会館リニューアル3周年を記念し茅ヶ崎市と共催で実施。オーディションで選ばれた市民が出演者しプロと共演するプログラムも盛り込まれ公演を盛り上げる。地域への愛着を育む機会とする。(一財)自治総合センター宝くじ助成事業。 事業費 961千円 | | No.6 宝くじふるさとワクワク劇場in茅ヶ崎 開催日 10月2日(土) 参加人数 636人(ソーシャル・イスタンス席) 参加費計 661,240円(入場料) | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | 市民文化会館リニューアル3周年を記念した宝くじ文化公演。人気の漫才師や芸人が多数出演することからチケットは3日程で完売し、コロナ禍の自粛生活の中でのエンタテインメントを望む市民の多さを実感した。公演後は「コロナ禍の中、笑いが大切だと思った」「楽しく過ごせた」など、来場の市民に心の安らぎ、前向きな気持ちを提供することができた。今後も機会を捉え、低廉な価格で上質な公演を提供できる宝くじ助成は活用していく。 | | | |
| | | | | | | | | 収入計 | 661,240 | 支出計 | 331,111 | 通信運搬費 | 消費品費 | | | | 印刷製本費 |
| 収入 | 330,129 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.7 ピアノ大好き！茅ヶ崎秋のピアノまつり(計画外事業) 主催 大ホール 開催予定日 10月31日(日)～11月28日(日)(6日間) 募集人数 各日4組 参加費 日曜日3,000円、平日2,500円 | | 新型コロナウイルス感染拡大防止等の理由で取消のあったホールを活用し、大ホールはスタインウェイピアノを弾く会、小ホールはヤマハピアノ2台弾き比べ会(体験会)を開催。参加費を低く抑え、ホールの響きやピアノの良さを体感してもらい、貸館利用へも結びつける。8月の好評を受け、曜日を選択肢を広げ平日コースも開設する。 事業費 0千円 | | No.7 ピアノ大好き！茅ヶ崎秋のピアノまつり 開催日 10月31日(日)、11月2日(火)、5日(金)、17日(水)、21日(日)、28日(日) 参加人数 24組47人 参加費計 66,000円 | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | 人気の大ホール「スタインウェイピアノ」の体験に加え、希少な材料を使用した小ホールの「ヤマハピアノ」2台の弾き比べコースを追加、平日コースも設定しより幅広い世代の市民に体験する機会を提供した。「スタインウェイを弾いてみたい夢が叶った」「弾き比べが楽しかった」「ピアノの響きが素晴らしい」「定期的に開催して欲しい」等の声が多く聞かれ、ニーズの多さを改めて実感した。今後も施設の空きを活用して開催していく。 | | | |
| | | | | | | | | 収入計 | 66,000 | 支出計 | 133,870 | 通信運搬費 | 消費品費 | | | | 印刷製本費 |
| 収入 | △ 67,870 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.8 第37回第九演奏会 主催 大ホール 開催予定日 12月5日 募集人数 人 予算額 円 | | 約3か月の練習を経て、初心者からベテランまで公募の市民約200名の合唱団と市民オーケストラで作り上げる年末恒例のベートーベン「第九」演奏会。十分な感染症対策を施し出演者・観客の安全を確保した方法での実施を目指す。 事業費 3,875千円 | | No.8 第37回第九演奏会 開催日 中止 参加人数 - 人 参加費計 - 円 | | | | 有効性 | - | 効率性 | - | 公平性 | - | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 | | | |
| | | | | | | | | 収入計 | - | 支出計 | - | 通信運搬費 | 消費品費 | | | | 印刷製本費 |
| 収入 | - | | | | | | | | | | | | | | | | |

茅ヶ崎市民文化会館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 文化会館事業 (1) 市民文化創造育成事業

市民の自主的で創造的な文化活動を支援し、併せて人材育成のための事業を実施します。

| 事業計画 | | 事業計画概要 | | 実績報告 | | | | 担当課による事業評価 | | | | | | | | | |
|--|-------------|--|-----------------------------|--|--------------------|-------|-----|---|-------|------------|-----|------------|-----|-----|-----|------|----|
| 令和3年度事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.13 おでかけ公演（アウトリーチ公演） | | 市民が身近な場所で本物の芸術文化に触れられるよう、また、様々な理由で文化会館への来場が難しい方々などのため、市内各所に出かけて公演を行う。 事業費 1,312千円 | | No.13 ポップス&クリスマスコンサート(県立里山公園) | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | |
| 主催 | 市内各所 | | | 開催日 | 12月12日(日) (1日2回公演) | | | 今年は県立茅ヶ崎里山公園開園20周年を記念し、神奈川フィルハーモニー管弦楽団 弦楽四重奏に加え、屋外で「ミニ縁日」を開催し子ども達を中心に来園の市民に楽しんでいただいた。コロナ禍であるが事前の鑑賞券配布は早々に終了し、茅ヶ崎市北部への「おでかけ公演」の認知度・期待度が高まっていることがわかる。「身近な場所で聞けて嬉しい」「コロナで生演奏を聴けなかったので感動した」等好評を博しているため継続開催予定。 | | | | | | | | | |
| 開催予定日 | 通年 | 参加人数 | 195人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集人数 | 人 | 参加費計 | - 円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 円 | | | 消耗品費 | 印刷製本費 | 賃借料 | 保険料 | | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 | | | | |
| 収 支 | | 収 入 計 | | 支 出 計 | | 通信運搬費 | | | | | | | | | | | |
| △ 718,443 | | 0 | | 718,443 | | | | | | | | | | | | | |
| No.14 市民元気UP！文化会館にぎわい創出・活性化事業 | | 市民に文化会館に親しみを持ってもらい、気軽に何度も来館してもらえるようなしなげや事業を展開し、コロナ禍で文化芸術活動が制限されている市民を応援しながら、来館者や施設利用率・利用者の満足度のアップにつなげる。 事業費 1,503千円 | | No.14 市民元気UP！文化会館にぎわい創出・活性化事業 | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | |
| 主催 | ホール他 | | | 開催日 | 通年 | | | 上半期は、展示室がワクチン接種会場となったことで設置された通路を活用し、接種にご来館の方等に季節を感じ、コロナ禍においてのひとときの安らぎを提供するため、七夕飾り、風鈴棚の設置等を行った。下半期もハロウィン、クリスマス、雛祭りなど季節に合わせた飾りを行いSNSで発信、情報が拡散され多くの方にご来館いただき、市民文化会館に親しみをもていただくことができた。県立茅ヶ崎里山公園や神奈川県生花小売商協同組合 茅ヶ崎支部のご協力をいただいたディスプレイもあり、より魅力的な展示が実現、にぎわい創出・活性化事業の充実につながった。 | | | | | | | | | |
| 開催予定日 | 通年 | 参加人数 | - 人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集人数 | 人 | 参加費計 | - 円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 円 | | | 消耗品費 | 印刷製本費 | 賃借料 | 保険料 | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 | | | | |
| 収 支 | | 収 入 計 | | 支 出 計 | | 通信運搬費 | | | | | | | | | | | |
| △ 43,813 | | 0 | | 43,813 | | | | | | | | | | | | | |
| No.15 演劇体験ワークショップ2021-22（小・中高生・大人編） | | 毎回異なるテーマに沿い、他者とのコミュニケーションをとり協力しながら創造的に演劇を創り上げる。表現力、理解力、課題解決力、創造性などを育む。小学生ワークショップは保護者等への成果発表も予定。 事業費 1,206千円 | | No.15 エンゲキのトビラ ドラマチックアート？！ | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | |
| 主催 | 練習室他 | | | 美術館から生まれるものがたり（大人編）（演劇体験WS） | | | | 茅ヶ崎市美術館とのコラボレーション企画。「浜田知明展」を鑑賞し、気に入った複数の作品を使いグループで物語を創作、配役を決め投影した作品に合わせて上演した。演劇・美術の垣根を越えコロナ禍でも楽しめる工夫を凝らしたプログラムは、「非日常的で心がワクワクする体験だった」「新しい発見があった」など参加者から好評を博した。2月に予定していた小学生編・中高生編は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためやむなく中止した。 | | | | | | | | | |
| 開催予定日 | 通年 | 開催日 | 1月29日(土)・30日(日)／小学生編・中高生編中止 | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集人数 | 各20人 | 参加人数 | 6人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加費 | 1,500円（大人編） | 参加費計 | 9,000円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 収 支 | | 収 入 計 | | 支 出 計 | | 通信運搬費 | | 消耗品費 | 印刷製本費 | 賃借料 | 保険料 | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 |
| △ 669,672 | | 9,000 | | 678,672 | | | | | | | | | | | | | |
| No.16 第1回 避難訓練コンサート（計画外事業） | | 職員の非常時の対応力の向上と、館内の避難経路、誘導方法の検証を目的として、公演中の地震・火災を想定し、出演者・お客様にもご参加いただく「避難訓練コンサート」を開催。事業費 0千円 | | No.16 第1回 避難訓練コンサート | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | |
| 主催 | 小ホール | | | 主催 | 小ホール | | | 神奈川県警察音楽隊の演奏を楽しんでいる最中に訓練地震・火災が発生、職員の指示・誘導のもと、お客様は本番さながらの緊張感の中非常口から屋外に無事全員避難することができた。実際にお客様を避難誘導することで、誘導方法や避難経路等の課題を洗い出すことができたため今後改善を図り、実際の防災に生かしていく。参加者募集では予想を大きく上回る応募があり、災害発生に備える市民の防災意識の高さをうかがうことができた。 | | | | | | | | | |
| 開催予定日 | 3月10日 | 開催日 | 3月10日 | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集人数 | 120人 | 参加人数 | 129人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 円 | 参加費計 | 50,000円（協賛金） | | | | | | | | | | | | | | |
| 収 支 | | 収 入 計 | | 支 出 計 | | 通信運搬費 | | 消耗品費 | 印刷製本費 | 賃借料 | 保険料 | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 |
| △ 116,555 | | 50,000 | | 166,555 | | | | | | | | | | | | | |

茅ヶ崎市民文化会館の文化芸術鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

| 事業計画 | | 実績報告 | |
|---|--|--------------------------|----------------|
| 令和3年度事業 | | | |
| No.1 劇団四季ミュージカル The Bridge 歌の架け橋 | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 5月8日 | | 開催日 5月8日 | |
| 入場料 S9,900円、A6,600円 B3,300円 | | 入場者数 1,098人 | 手数料収入 156,280円 |
| No.2 鼓童 ワン・アース・ツアー2021 ～鼓～ | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 5月22日 | | 開催日 5月22日 | |
| 入場料 一般6,000円 学生3,000円 | | 入場者数 535人 | 手数料収入 98,300円 |
| No.3 N響10人のチェリスト (令和2年度延期公演) | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 5月23日 | | 開催日 5月23日 | |
| 入場料 S5,500円、A4,500円 学生2,000円 | | 入場者数 320人(ソーシャルディスタンス席) | 手数料収入 47,425円 |
| No.4 ポピュラー音楽公演 (令和2年度延期公演) | | | |
| 主催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 6月27日 | | 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |
| 入場料 未定 円 | | 入場者数 - 人 | 手数料収入 - 円 |
| No.5 スターダスト☆レビュー 40周年ライブツアー 「年中模索」 しばらくは、コール&ノーレスポンスで～ | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 7月11日 | | 開催日 7月11日 | |
| 入場料 7,500円 8,000円(当日) | | 入場者数 773人 | 手数料収入 101,855円 |

| 事業計画 | | 実績報告 | |
|---|--|--------------------------|---------------|
| 令和3年度事業案 | | | |
| No.6 ファミリー向け公演 | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 7月25日 | | 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |
| 入場料 未定 円 | | 入場者数 - 人 | 手数料収入 - 円 |
| No.7 MYSTERY NIGHT TOUR 2021 稲川淳二の怪談ナイト | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 8月21日 | | 開催日 8月21日 | |
| 入場料 5,800円 6,000円(当日) | | 入場者数 637人(収容定員の1/2を販売) | 手数料収入 80,820円 |
| No.8 春風亭一之輔独演会 | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 8月25日 | | 開催日 8月25日 | |
| 入場料 3,600円 | | 入場者数 284人 | 手数料収入 51,535円 |
| No.9 イープラス presents 『ピアノの森』 ピアノコンサート | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 9月5日 | | 開催日 9月5日 | |
| 入場料 3,800円(一般) 2,500円(小学生) | | 入場者数 395人 | 手数料収入 55,980円 |
| No.10 HIRAI DAI Concert Tour 2021-22 (平井大) | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 9月18日 | | 開催日 9月18日 | |
| 入場料 7,200円 | | 入場者数 1,230人 | 手数料収入 73,240円 |

茅ヶ崎市民文化会館の文化芸術鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

| 事業計画 | | 事績報告 | |
|---|--|--------------------------|--|
| 令和3年度事業 | | | |
| No.11 ファミリー向け公演 (令和2年度延期公演) | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 9月19日 | | 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |
| 入場料 未定 円 | | 入場者数 - 人 | |
| | | 手数料収入 - 円 | |
| No.12 ファミリー向け公演 (令和2年度延期公演) | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 10月3日 | | 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |
| 入場料 未定 円 | | 入場者数 - 人 | |
| | | 手数料収入 - 円 | |
| No.13 アルゼンチンタンゴ公演 (令和2年度延期公演) | | | |
| 共催 小ホール | | 共催 小ホール | |
| 開催予定日 10月16日 | | 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 | |
| 入場料 3,800円 | | 入場者数 - 人 | |
| | | 手数料収入 - 円 | |
| No.14 神奈川フィル フェューチャー・コンサート 茅ヶ崎公演 | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 10月17日 | | 開催日 10月17日 | |
| 入場料 S4,500円、A3,500円 | | 入場者数 386人(収容定員の1/2を販売) | |
| ユース全席種半額 | | 手数料収入 65,656円 | |
| No.15 柳亭小痴楽 独演会 | | | |
| 共催 小ホール | | 共催 小ホール | |
| 開催予定日 11月8日 | | 開催日 11月8日 | |
| 入場料 3,300円 | | 入場者数 108人 | |
| | | 手数料収入 15,840円 | |

| 事業計画 | | 事績報告 | |
|--|--|------------------------------------|--|
| 令和3年度事業 | | | |
| No.16 ヴァレリー・アフアナシエフ ピアノ・リサイタル | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 11月20日 | | 開催日 11月20日 | |
| 入場料 S6,500円、A5,000円 | | 入場者数 300人(ソーシャルディスタンス席) | |
| 2500円(学生席) | | 手数料収入 49,925円 | |
| No.17 ポピュラー音楽公演 (令和2年度延期公演) | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 12月22日 | | 開催日 新型コロナウイルスの影響により出演者の入国が不可能となり中止 | |
| 入場料 未定 円 | | 入場者数 - 人 | |
| | | 手数料収入 - 円 | |
| No.18 豪華三大協奏曲 ニューイヤーコンサート | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 1月16日 | | 開催日 1月23日 | |
| 入場料 S6,500円、A5,000円 | | 入場者数 409人 | |
| | | 手数料収入 83,125円 | |
| No.19 NHK公開番組「スイエンサー」 (姉妹都市提携7周年・リニューアル3周年記念) | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 2月13日 | | 開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |
| 入場料 抽選招待 | | 入場者数 - 人 | |
| | | 手数料収入 - 円 | |
| No.20 柳家喬太郎・桃月庵白酒・春風亭一之輔 三人会 | | | |
| 共催 大ホール | | 共催 大ホール | |
| 開催予定日 2月17日 | | 開催日 2月17日 | |
| 入場料 3,800円 | | 入場者数 463人(収容定員の1/2を販売) | |
| | | 手数料収入 70,680円 | |

茅ヶ崎市民文化会館の文化芸術鑑賞事業実施状況

公益目的事業 1 1 文化会館事業 (2) 芸術文化鑑賞事業

幅広いジャンルから、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を市民に提供します。

| 事業計画 | 実績報告 |
|--|--|
| 令和3年度事業 | |
| No.21 jammin'Zeb (ジャミン・ゼブ) コンサート2022 in 茅ヶ崎 | |
| 共催 小ホール 開催予定日 2月19日 入場料 6,000円 | 共催 小ホール 開催日 2月19日 入場者数 202人 手数料収入 43,290円 |
| No.22 〈市民文化会館・松籟庵共同主催〉茅ヶ崎市茶室・書院 松籟庵 開館30周年記念 映画「日日是好日」上映会・森下典子さん講演会／呈茶席 | |
| 主催 小ホール・練習室5・6 開催予定日 2月27日 入場料 映画・講演会 1,500円 呈茶席 800円 | 主催 小ホール・練習室5・6 開催日 2月27日 入場者数 映画・講演会：279人 呈茶席52人 入場料収入 426,231円 (松籟庵収入) |
| No.23 ちがさき寄席2022 ～弥生の招福、早春らくご散歩～ | |
| 主催 小ホール 開催予定日 3月12日 入場料 一般3,300円 大学生2,200円 小～高生1,000円 | 主催 小ホール 開催日 3月12日 入場者数 207人 入場料収入 687,700円 |
| No.24 石田泰尚ヴァイオリン・リサイタル2022 | |
| 共催 小ホール 開催予定日 3月21日 入場料 5,000円 (当日5,500円) | 共催 小ホール 開催日 3月21日 入場者数 332人 手数料収入 136,028円 |
| No.25 共催事業 | |
| 開催予定日 通年 入場料 - 円 | 開催日 - 入場者数 - 人 手数料収入 - 円 |

| 事業計画 | 実績報告 |
|-----------------------|---|
| 令和3年度事業 | |
| No.26 後援事業 | |
| 開催予定日 通年 入場料 - 円 | 後援事業7公演・一般取扱事業9公演 開催日 - 入場者数 - 人 手数料収入 134,024円 (16公演合計) |
| No.27 文化情報提供事業 | |
| 開催予定日 通年 入場料 - 円 | 公式サイト、SNSでの自主事業・施設利用等に関する情報提供 開催日 通年 入場者数 - 人 手数料収入 - 円 |
| 開催予定日 入場料 円 | 開催日 入場者数 人 手数料収入 円 |
| 開催予定日 入場料 円 | 開催日 入場者数 人 手数料収入 円 |
| 開催予定日 入場料 円 | 開催日 入場者数 人 手数料収入 円 |

(3) 文化会館管理運営事業

市民文化会館利用状況 (令和3年4月～令和4年3月)

| 施設名 | 使用可能日数(日) | 使用日数(日) | 使用率(%) | 使用件数(件) | 入場者数(人) |
|-------|-----------|---------|--------|---------|---------|
| 大ホール | 297 | 181 | 60.9 | 191 | 57,964 |
| 小ホール | 305 | 239 | 78.4 | 263 | 23,730 |
| 小計 | 602 | 420 | 69.8 | 454 | 81,694 |
| 展示室 A | 340 | 281 | 82.6 | 281 | 70,615 |
| 展示室 B | 340 | 282 | 82.9 | 282 | 70,628 |
| 展示室 C | 340 | 281 | 82.6 | 281 | 70,527 |
| 小計 | 1,020 | 844 | 82.7 | 844 | 211,770 |
| 第1会議室 | 346 | 228 | 65.9 | 253 | 3,800 |
| 第2会議室 | 344 | 243 | 70.6 | 271 | 6,545 |
| 第3会議室 | 346 | 241 | 69.7 | 273 | 3,909 |
| 第4会議室 | 340 | 223 | 65.6 | 254 | 4,136 |
| 第5会議室 | 342 | 114 | 33.3 | 135 | 1,232 |
| 大会議室 | 342 | 235 | 68.7 | 268 | 6,704 |
| 小計 | 2,060 | 1,284 | 62.3 | 1,454 | 26,326 |
| 練習室 1 | 331 | 261 | 78.9 | 326 | 6,875 |
| 練習室 2 | 344 | 296 | 86.0 | 508 | 6,460 |
| 練習室 3 | 338 | 248 | 73.4 | 308 | 2,205 |
| 練習室 4 | 344 | 241 | 70.1 | 309 | 2,358 |
| 練習室 5 | 334 | 184 | 55.1 | 197 | 968 |
| 練習室 6 | 334 | 184 | 55.1 | 187 | 1,128 |
| 小計 | 2,025 | 1,414 | 69.8 | 1,835 | 19,994 |
| 合計 | 5,707 | 3,962 | 69.4 | 4,587 | 339,784 |

・前年度比較 (令和2年4月～令和3年3月)

| | | | | | |
|-------|-------|-------|------|-------|---------|
| 前年度合計 | 4,204 | 1,902 | 45.2 | 2,252 | 77,265 |
| 比較増減 | 1,503 | 2,060 | 24.2 | 2,335 | 262,519 |

市民文化会館利用料金収入 (令和3年4月～令和4年3月)

(単位:円)

| | 基本料金 A | 加算料金 B | 減額料金 C | 追徴料金 D | 還付料金 E | 合計 A+B-C+D-E |
|--|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|
| | 66,375,520 | 9,293,200 | 4,276,250 | 8,940,200 | 1,391,130 | 78,941,540 |

・前年度比較 (令和2年4月～令和3年3月)

(単位:円)

| | | | | | | |
|-------|------------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|
| 前年度合計 | 37,337,700 | 6,345,060 | 2,326,880 | 5,069,530 | 3,877,000 | 42,548,410 |
| 比較増減 | 29,037,820 | 2,948,140 | 1,949,370 | 3,870,670 | △2,485,870 | 36,393,130 |

茅ヶ崎市美術館の事業実施状況及び評価

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 美術館展覧会事業

優れた美術・芸術文化の鑑賞機会を提供するための企画展・常設展などを開催し、また地域の学校や芸術団体と連携した展示事業などを実施します。

| 事業計画 | | 事業計画概要 | | | | 実績報告 | | | | 担当課による事業評価 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------------------|---|-----------|-----|-----------|--|--------|-------|------------|--------------------|---|------------|---|------------|-----|-----|-----|------|----|--|--|--|--|--|--|--|
| 令和3年度事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.1 企画展1 藤田道子 ほどく前提でむすぶ | | 光や風などの自然現象の微細な変化を捉え、場を活かした空間作品（インスタレーション）を得意とする藤田道子の公立美術館での初個展。人と人との関係に距離を置かざるを得ない社会状況のなかで、改めて人間同士の柔らかい繋がりに注目し、その尊さを問いかける。 事業費 977千円 | | | | No.1 企画展1 藤田道子 ほどく前提でむすぶ | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | | | | | | | | |
| 主催 | 展示室1・2・3 | 56日 | | | | 開館日数 | 56日 | 観覧者数 | 2,928人 | 観覧料 一般700円 大学生500円 | 生活様式の変容や自粛、制限等が求められる風潮で、柔らかく親密な人間関係に着目した本展は、展覧会の意図を説明した広報宣伝物の効果もあり、若い年代層が多く来館した。リボンなどを用いた作者の繊細な表現に共感を覚えた彼らの間でSNSを通じた情報の拡散が行われ「気絶しそうなほど良い」とのコメントには、3,600を超す「いいね」が付けられた。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会期 | 4/3(土)~6/6(日) | | | | | 有料観覧者数 | 1,930人 | 観覧料収入 | 1,255,950円 | グッズ販売手数料：11,220円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 観覧料 | 一般 700円 大学生 500円 | | | | | 図録売上 | 189冊 | 図録売上 | 359,100円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図録 | 1,900円 | | | | | 消耗品費 | | 印刷製本費 | | 賃借料 | | 保険料 | | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 | | | | | | | |
| 収支 | △ 791,547 | 収入計 | 1,267,070 | 支出計 | 2,058,617 | 通信運搬費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.2 共催展1 第39回茅ヶ崎美術家協会展 | | 茅ヶ崎市および近隣で制作活動を行う茅ヶ崎美術家協会会員の作品と一般公募の入選作品を展示。 事業費 39千円 | | | | No.2 共催展1 第39回茅ヶ崎美術家協会展 | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | | | | | | | | |
| 主催 | 展示室1・2・3 | 24日 | | | | 開館日数 | 24日 | 観覧者数 | 1,682人 | 観覧料 無料 | 昨年の中止を経て2年ぶりの開催となった本展では、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から搬入日を2日に分け、会期中のイベントは行わず、授賞式は関係者のみとした。コロナ禍の影響により、43点という一昨年より約20点ほどの一般応募の減少が見られ、観覧者数も約600人ほど減少したが、地域に深く関わる美術団体の堅実で安定した制作活動を示した。固定ファンも多く「やはりベーシックな絵画は良い」との声が寄せられた。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会期 | 6/15(火)~7/11(日) | | | | | 有料観覧者数 | —人 | 観覧料収入 | —円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 観覧料 | 無料 | | | | | 図録売上 | —冊 | 図録売上 | —円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図録 | —円 | | | | | 消耗品費 | | 印刷製本費 | | 賃借料 | | 保険料 | | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 | | | | | | | |
| 収支 | △ 19,320 | 収入計 | 0 | 支出計 | 19,320 | 通信運搬費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.3 企画展2 藤原大 -human nature 人の中にしかない自然 | | 独自のデザイン手法により、湘南の自然の色をもとにした江ノ島電鉄の車両の外装を手がける藤原大。自然界の色を電車にのせ、地域をつなぎ、湘南の海を背景に1つの風景として展開してみたこの画期的な試みを契機に、国内美術館初めてとなる個展を開催する。 事業費 3,594千円 | | | | No.3 企画展2 human nature Dai Fujiwara 人の中にしかない自然 藤原大 | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | | | | | | | | |
| 共催 | 展示室1・2・3 | 44日 | | | | 開館日数 | 44日 | 観覧者数 | 2,268人 | 観覧料 一般800円 大学生600円 | 作者がファッション業界に関わっていたため、アパレル関係の誌面にかつてないほど多く取り上げられ、新たな存在感を示すことができた。烏帽子岩でのカラーハンティングに基づいて制作された衣類や、茅ヶ崎市内や海浜で採集した、いわゆる「ゴミ」を洗浄して作ったセーターを展示するなど、既成概念の転換を試みる先鋭的な展示内容は多くの来館者を刺激した。オンラインアーティストトーク、VR展覧会など美術館初の手法に取り組んだ。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会期 | 7/17(土)~9/5(日) | | | | | 有料観覧者数 | 1,453人 | 観覧料収入 | 1,094,700円 | グッズ等販売手数料：13,349円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 観覧料 | 一般 800円 大学生600円 | | | | | 図録売上 | 139冊 | 図録売上 | 250,200円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図録 | 1,800円 | | | | | 消耗品費 | | 印刷製本費 | | 賃借料 | | 保険料 | | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 | | | | | | | |
| 収支 | △ 2,280,476 | 収入計 | 1,107,949 | 支出計 | 3,388,425 | 通信運搬費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| No.4 企画展3 ブラチスラバ世界絵本原画展 Ahoj! チェコとスロバキアの新しい絵本 | | スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催されている世界最大規模の絵本原画コンクールにおける芸術性が高い作品や実験的でユニークな作品を展示。 事業費 7,245千円 | | | | No.4 企画展3 ブラチスラバ世界絵本原画展 こんにちは (Ahoj)! チェコとスロバキアの新しい絵本 | | | | 有効性 | A | 効率性 | A | 公平性 | A | | | | | | | | | | | |
| 主催 | 展示室1・2・3 | 50日 | | | | 開館日数 | 50日 | 観覧者数 | 5,991人 | 観覧料 一般700円 大学生600円 | 2年に1度国内を巡回する「ブラチスラバ世界絵本原画展」に当館では初めて参画した。絵本の人気は安定しており、多くの来館者に恵まれた。アンケートの内訳では女性が69%と高く、年代は幅広いものであった。展覧会の満足度も高く好評だったが、コロナウイルス感染防止対策として会場で閲覧できる絵本の冊数を減らし、使用できる椅子の数に制限を加えたのはやむを得なくても残念な措置であった。解除後は椅子を増設して対応した。絵本展の開催を望む声は多く、今後も開催していきたい。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会期 | 9/11(土)~11/7(日) | | | | | 有料観覧者数 | 3,545人 | 観覧料収入 | 3,004,800円 | 書籍販売手数料：134,321円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 観覧料 | 一般800円 大学生600円 | | | | | 図録売上 | 251冊 | 図録売上 | 502,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図録 | 2,000円 | | | | | 消耗品費 | | 印刷製本費 | | 賃借料 | | 保険料 | | 諸謝金 | 広告料 | 手数料 | 委託費 | 租税公課 | 雑費 | | | | | | | |
| 収支 | △ 3,451,416 | 収入計 | 3,139,121 | 支出計 | 6,590,537 | 通信運搬費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

茅ヶ崎市美術館展覧会関連事業実施状況

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (1) 美術館展覧会事業

展覧会に伴う講座・ワークショップなどを実施します。

| 事業概要及び成果 | 実績報告 |
|---|---|
| 令和3年度事業 | |
| No.1 藤田道子展 アーティストトーク | |
| 出演：藤田道子（アーティスト） 様々な表現様式を示す、一見難解なインスタレーション作品を作者本人が解説した。美術館内に張り巡らされたリボンは、プレゼントを受け取る人が喜びとともにほどくことを前提に結ばれるもの。作者の確かな制作姿勢が伝わった。 | 会場 展示室1・2・3 開催日 ①4/17(土) ②5/30(日) 参加人数 ①36人 ②70人 参加料 無料（要観覧券） |
| No.2 藤田道子展 キュレータートーク | |
| 担当：展覧会担当学芸員 展覧会の企画から展示まで担当した学芸員による解説。インスタレーション作品の成立や見どころを伝えるとともに、本展覧会の開催意義や作者と伴走してきた立場だからこそ知り得る制作の背景などを紹介した。 | 会場 展示室1・2・3 開催日 ①5/1(土) ②6/3(木) 参加人数 ①12人 ②10人 参加料 無料（要観覧券） |
| No.3 自然ワークショップ「シールラリーで巡る茅ヶ崎の自然とシャカシャカキーホルダー作り」 | |
| 美術館の周辺に4つのチェックポイントを設け、そこでクイズに答えるとシールがもらえ、さらにシールの枚数に応じてキーホルダーの材料がもらえるという内容。材料の一部は学生が作ったミニチュアのシジュウカラやキタマクラなど茅ヶ崎ゆかりの生物をモチーフにした。 ※東京造形大学との連携プログラムとして実施 ※感染症対策をふまえリサーチワークショップとして実施 | 会場 茅ヶ崎市美術館周辺とアトリエ 開催日 ①7月3日(土) ②4日(日) 参加人数 ①5人 ②11人 大学スタッフ ①教員1人+大学生9人 ②教員1人+学生8人 参加料 無料 |
| No.4 藤原大展 アーティストトーク | |
| 出演：藤原大（アーティスト） 作品としての魅力もさることながら、それが生み出されるまでの概念や手法に独自の考え方を示し、現代社会の問題点とも関わる深い内容を伝えた。8月21日(土)に予定されていたアーティストトークは、緊急事態宣言と、人数制限を伴わない、より多くの視聴者を対象とするため日を改めZOOMを用いての開催となった。 | 会場 ①展示室1・2・3 ②ZOOMによる開催 開催日 ①7/22(木・祝) ②9/5(日) 参加人数 ①1回目45人、2回目41人 ②1回目68人、2回目63人 参加料 無料（展示室では要観覧券） |
| No.5 藤原大展 キュレータートーク | |
| 担当：①美術館館長 ②展覧会担当学芸員 作者をよく知る美術館館長による作品解説。作品のコンセプトを伝えるとともに、作者の考え方の独自性や先駆性を示した。8月2日から発令された新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言のため9/4(土)のキュレータートークは中止となった。 | 会場 展示室1・2・3 開催日 ①8/1(日) ②9/4(土)→中止 参加人数 ①9人 ②中止(緊急事態宣言発出のため) 参加料 無料（要観覧券） |

| 事業概要及び成果 | 実績報告 |
|--|--|
| 令和3年度事業 | |
| No.6 藤原大展 展示会場3DVR公開（計画外事業） | |
| 緊急事態宣言発出などコロナ禍により夏休み期間にも関わらず外出控えが続くなか、最先端の3DVR技術を用いインターネット上に展示会場を高精度で忠実に再現した仮想空間を構築し公開した。 閲覧者は、展示室内を自由に移動しながら、まるで実際に鑑賞しているかのような臨場感を体験でき、海外からのアクセスもあるなど、美術館の新たな可能性を拓く試みとなった。 | 会場 美術館ホームページからリンクで閲覧 開催期間 8/12(木)～10/31(日) → 現在も公開中 閲覧人数 コンテンツクリック数(～10/31) 1,803回 閲覧料 無料 |
| No.7 ブラチスラバ世界絵本原画展 対談 | |
| テーマ：「絵本をめぐる旅1 きくちちきの冒険」 出演：きくちちき（絵本作家）、展覧会担当学芸員 鮮やかな色彩と素朴かつ力強い描線が魅力の絵本がどのような過程を経て制作されるかを、本人の人間的な魅力とともに紹介。身の回りの自然と家族との暮らしが反映している。 | 会場 高砂コミュニティセンター ホール1・2 開催日 10/2(土) 参加人数 27人 参加料 無料 |
| No.8 ブラチスラバ世界絵本原画展 講演会 | |
| テーマ：「絵本をめぐる旅2 荒井良二の場合」 講師：荒井良二（絵本作家） 国内外で知られる絵本作家・荒井良二がどのようにして今の立場となったのか、半生を振り返りながら語った。王道から外れることをモットーにした多くの示唆に富んだ内容であった。 | 会場 高砂コミュニティセンター ホール1・2 開催日 10/16(土) 参加人数 31人 参加料 無料 |
| No.9 ブラチスラバ世界絵本原画展 ギャラリートーク | |
| 担当：展覧会担当学芸員 ブラチスラバ世界絵本原画展の起源と歴史、開催に至った経緯。展覧会の特徴と魅力について紹介した。国交100年を迎えたチェコとスロバキアに注目する意義とともに、日本人作家の個性的な魅力を伝えた。 | 会場 展示室1・2・3 開催日 ①9/26(日) ②11/3(水・祝) 参加人数 ①20人 ②26人 参加料 無料（要観覧券） |
| No.10 浜田知明展 ギャラリートーク | |
| 担当：展覧会担当学芸員 戦後国内の版画界に重要な足跡を残した浜田知明作品の特徴や、制作にまつわるエピソード、寡作として知られ、厳しい制作態度を保ち続けた作者の思いなどを担当学芸員が説明した。 | 会場 展示室1・2 開催日 ①12/18(土) ②1/14(金) 参加人数 ①15人 ②- 参加料 無料（要観覧券） |

茅ヶ崎市美術館その他の事業実施状況

公益目的事業 1 2 美術館・松籟庵事業 (2) 講座・ワークショップ事業

美術館に親しみをもつていただくための講座・ワークショップなどを実施します。

| 事業概要及び成果 | 実績報告 |
|---|--|
| 令和3年度事業 | |
| No.11 浜田知明展 講演会 | |
| テーマ：「浜田知明 腐食と濃縮」 講師：水沢勉（神奈川県立近代美術館館長） 浜田知明作品に造詣が深い水沢勉氏による作家や作品についての貴重な言及。 | 会場 高砂コミュニティセンター ホール1・2 開催日 1/30(日) 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止 参加人数 - 参加料 無料 |
| No.12 造形ワークショップ | |
| 展覧会に合わせ、子どもから大人まで楽しみながら美術に親しむワークショップ。 展覧会毎に1～2回開催。 開催予定日：各会期内 会場：アトリエ他 | 会場 開催日 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止 参加人数 参加料 |
| No.13 実技講座 | |
| 専門家・作家を講師に迎え、美術の手法や技法等を学ぶ、展覧会の内容に関連した入門講座。 年に1～2回開催。 開催予定日：各会期内 会場：アトリエ他 | 会場 開催日 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止 参加人数 参加料 |

| 事業計画 | 実績報告 |
|---|--|
| 令和3年度事業 | |
| No.1 館長講座 | |
| 美術館長による美術講座。全6回開催。 開催予定日：1月～3月頃 会場：高砂コミュニティセンター | 会場 高砂コミュニティセンター ホール1・2 開催日 2/20、2/27、3/6、3/13、3/20、3/27 各日曜日 参加人数 22人（延べ94人 募集定員各回30人） 参加料 無料 |

(3)美術館・松籟庵管理運営事業 美術館

美術館施設利用状況(令和3年4月～令和4年3月 自主事業利用分を除く)

| 施設名 | 使用可能日数(日) | 使用日数(日) | 使用率(%) | 使用件数(件) | 使用人数(人) |
|-------|-----------|---------|--------|---------|---------|
| 展示室 2 | 31 | 3 | 9.7 | 3 | 385 |
| 展示室 3 | 64 | 2 | 3.1 | 2 | 2 |
| アトリエ | 243 | 58 | 23.9 | 75 | 1,073 |
| 合計 | 338 | 63 | 18.6 | 80 | 1,460 |

・前年度比較

| 施設名 | 使用可能日数(日) | 使用日数(日) | 使用率(%) | 使用件数(件) | 使用人数(人) |
|----------|-----------|---------|--------|---------|---------|
| 前年度展示室 2 | 29 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 前年度展示室 3 | 36 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 前年度アトリエ | 93 | 14 | 15.1 | 15 | 283 |
| 前年度合計 | 158 | 14 | 8.9 | 15 | 283 |
| 比較増減 | 180 | 49 | 9.7 | 65 | 1,177 |

美術館利用料金等収入(令和3年4月～令和4年3月)

(単位：円)

| 内 容 | 基本料金A | 減免額B | 還付額C | 合 計 A-B-C |
|---------|-----------|-----------|--------|-----------|
| 観覧料 | 8,201,100 | 1,028,850 | | 7,172,250 |
| 年間パスポート | 376,000 | | 1,000 | 375,000 |
| 施設使用料 | 181,440 | 0 | 23,540 | 157,900 |
| 受講料 | 0 | | | 0 |
| グッズ販売 | 0 | | | 0 |
| 販売手数料 | 230,148 | | | 230,148 |
| 民間助成金 | 0 | | | 0 |
| 補助金等 | 0 | | | 0 |
| 受取負担金 | 0 | | | 0 |
| 合 計 | 8,988,688 | 1,028,850 | 24,540 | 7,935,298 |

・前年度比較

(単位：円)

| | | | | |
|-------|-------------|---------|--------|-------------|
| 前年度合計 | 14,711,250 | 923,000 | 4,510 | 13,783,740 |
| 比較増減 | △ 5,722,562 | 105,850 | 20,030 | △ 5,848,442 |

美術館展覧会観覧者数(令和3年4月～令和4年3月)

| | 開館日数(日) | 総観覧者数(人) |
|-------|---------|----------|
| 令和3年度 | 272 | 23,408 |

・前年度比較

| | | |
|------|-----|--------|
| 前年度 | 205 | 17,380 |
| 比較増減 | 67 | 6,028 |

(3)美術館・松籟庵管理運営事業 松籟庵

■松籟庵施設利用状況(令和3年4月～令和4年3月 自主事業利用分を除く)

| 施設名 | 使用可能 日数(日) | 使用日数 (日) | 使用率(%) | 使用件数 (件) | 使用人数 (人) |
|-----|---------------|-------------|--------|-------------|-------------|
| 書院 | 306 | 242 | 79.1 | 245 | 1,968 |
| 茶室 | 8 | 2 | 25.0 | 2 | 47 |
| 合計 | 314 | 244 | 77.7 | 247 | 2,015 |

・前年度比較

| 施設名 | 使用可能 日数(日) | 使用日数 (日) | 使用率(%) | 使用件数 (件) | 使用人数 (人) |
|-------|---------------|-------------|--------|-------------|-------------|
| 前年度書院 | 225 | 94 | 41.8 | 94 | 646 |
| 前年度茶室 | - | - | - | 2 | 45 |
| 前年度合計 | 225 | 94 | 41.8 | 96 | 691 |
| 比較増減 | 89 | 150 | 35.9 | 151 | 1,324 |

※使用可能日数について(新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用制限を継続)

■松籟庵利用料金収入(令和3年4月～令和4年3月)

(単位:円)

| 内容 | 基本料金A | 減免額B | 追加額C | 還付額D | 合計 A-B+C-D |
|-------|-----------|-------|------|---------|---------------|
| 施設使用料 | 2,578,390 | 5,230 | 0 | 230,120 | 2,343,040 |
| 受講料 | 514,100 | | | | 514,100 |
| 販売手数料 | 4,631 | | | | 4,631 |
| 合計 | 3,097,121 | 5,230 | 0 | 230,120 | 2,861,771 |

・前年度比較(注)

(単位:円)

| 内容 | 基本料金A | 減免額B | 追加額C | 還付額D | 合計 A-B+C-D |
|--------|-----------|----------|---------|---------|---------------|
| 前年度使用料 | 1,752,050 | 26,150 | 3,140 | 219,660 | 1,509,380 |
| 前年度受講料 | 37,500 | | | | 37,500 |
| 合計 | 1,789,550 | 26,150 | 3,140 | 219,660 | 1,546,880 |
| 比較増減 | 1,307,571 | △ 20,920 | △ 3,140 | 10,460 | 1,314,891 |

(注)両部屋とも前年度の令和2年4～6月まで臨時休館のため利用なし。

- ・茶室:令和2年7月からの原則利用中止を継続
- ・書院:令和2年7月からの原則利用人数制限10名までを継続

(2) スポーツ施設管理運営事業

体育館利用状況

| 施設名 | 利用件数(件) | 利用人数(人) | 個人利用(人) | 使用可能 コマ数 | 使用 コマ数 | 使用率 (%) |
|-----------|---------|---------|---------|-------------|-----------|------------|
| 総合体育館 | | | | | | |
| 第一体育室 | 2,506 | 25,697 | 526 | 4,656 | 4,201 | 90.2 |
| 第二体育室 | 1,239 | 12,621 | 39 | 736 | 602 | 81.8 |
| 柔剣道場 | 1,871 | 17,325 | 315 | 2,776 | 2,190 | 78.9 |
| 弓道場 | 361 | 17,770 | | 1,388 | 1,140 | 82.1 |
| 多目的室 | 1,078 | 7,748 | | 1,388 | 1,077 | 77.6 |
| オーケストラ練習室 | 1,145 | 11,862 | | 1,388 | 1,157 | 83.4 |
| 会議室 | 452 | 7,606 | | 2,776 | 683 | 24.6 |
| トレーニング室 | | | 18,207 | | | |
| 卓球練習場 | | | 8,638 | | | |
| ショキングコース | | | 25 | | | |
| 市体育館 | | | | | | |
| 競技場 | 2,310 | 17,543 | 21 | 2,776 | 2,600 | 93.7 |
| 柔剣道場 | 1,051 | 11,320 | 77 | 1,388 | 1,048 | 75.5 |
| 多目的室 | 1,170 | 8,965 | 22 | 1,388 | 1,166 | 84.0 |
| 卓球練習場 | | | 7,777 | | | |
| 体育館合計 | 13,183 | 138,457 | 35,647 | 20,660 | 15,864 | 76.8 |

・前年度比較

| | | | | | | |
|-------|--------|---------|--------|--------|--------|-------|
| 前年度合計 | 11,321 | 117,460 | 27,392 | 18,936 | 14,747 | 77.9 |
| 比較増減 | 1,862 | 20,997 | 8,255 | 1,724 | 1,117 | △ 1.1 |

体育館利用料金

(単位:円)

| 施設名 | 利用料金 A | 減免額 B | 還付料金 C | 合計 A-B-C |
|--------|------------|-----------|-----------|------------|
| 体育館 | | | | |
| 総合体育館 | 18,000,920 | 1,440,510 | 917,560 | 15,642,850 |
| 貸出用具利用 | 73,500 | — | — | 73,500 |
| 市体育館 | 4,056,090 | 106,010 | 123,510 | 3,826,570 |
| 貸出用具利用 | 36,900 | — | — | 36,900 |
| 体育館合計 | 22,167,410 | 1,546,520 | 1,041,070 | 19,579,820 |

・前年度比較

| | | | | |
|-------|------------|---------|---------|-------------|
| 前年度合計 | 22,895,850 | 898,030 | 486,100 | 21,511,720 |
| 比較増減 | △ 728,440 | 648,490 | 554,970 | △ 1,931,900 |

体育施設利用状況

| 施設名 | 利用件数(件) | 利用人数(人) | 使用可能 コマ数 | 使用 コマ数 | 使用率 (%) |
|-------------|---------|---------|-------------|-----------|------------|
| 茅ヶ崎公園 | | | | | |
| 野 球 場 | 356 | 26,370 | 898 | 537 | 59.8 |
| 庭 球 場 | 4,224 | 27,151 | 4,656 | 4,566 | 98.1 |
| 会 議 室 | 476 | 3,840 | 1,416 | 509 | 35.9 |
| 芹沢スポーツ広場 | | | | | |
| 蹴 球 兼 野 球 場 | 457 | 13,664 | 947 | 515 | 54.4 |
| 庭 球 場 | 4,189 | 25,979 | 4,472 | 4,187 | 93.6 |
| 堤スポーツ広場 | | | | | |
| 多 目 的 球 技 場 | 541 | 6,482 | 1,258 | 538 | 42.8 |
| 庭 球 場 | 4,189 | 22,404 | 4,444 | 4,189 | 94.3 |
| 柳島しおさい公園 | | | | | |
| 少 年 蹴 球 場 | 644 | 20,667 | 1,760 | 765 | 43.5 |
| 庭 球 場 | 5,536 | 28,506 | 6,128 | 5,536 | 90.3 |
| 体育施設合計 | 20,612 | 175,063 | 25,979 | 21,342 | 82.2 |

・前年度比較

| | | | | | |
|-------|--------|---------|--------|--------|------|
| 前年度合計 | 16,204 | 131,063 | 20,162 | 15,977 | 79.2 |
| 比較増減 | 4,408 | 44,000 | 5,817 | 5,365 | 3.0 |

体育施設利用料金

(単位:円)

| 施設名 | 利用料金 A | 減免額 B | 還付料金 C | 合計 A-B-C |
|-------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 茅ヶ崎公園 | | | | |
| 野 球 場 | 6,322,330 | 3,154,720 | 492,060 | 2,675,550 |
| 庭 球 場 | 5,972,350 | 609,680 | 594,890 | 4,767,780 |
| 会 議 室 | 555,360 | 70,720 | 7,520 | 477,120 |
| 貸出用具利用 | 1,000 | — | — | 1,000 |
| 芹沢スポーツ広場 | | | | |
| 蹴 球 兼 野 球 場 | 1,043,630 | 217,600 | 165,860 | 660,170 |
| 庭 球 場 | 5,537,130 | 32,960 | 589,400 | 4,914,770 |
| 貸出用具利用 | 400 | — | — | 400 |
| 堤スポーツ広場 | | | | |
| 多 目 的 競 技 場 | 1,449,330 | 0 | 110,360 | 1,338,970 |
| 庭 球 場 | 5,525,770 | 0 | 711,680 | 4,814,090 |
| 貸出用具利用 | 1,000 | — | — | 1,000 |
| 柳島しおさい公園 | | | | |
| 少 年 蹴 球 場 | 2,248,770 | 680,930 | 148,610 | 1,419,230 |
| 庭 球 場 | 7,065,930 | 12,830 | 778,010 | 6,275,090 |
| 駐 車 場 | 3,826,100 | — | — | 3,826,100 |
| 貸出用具利用 | 5,700 | — | — | 5,700 |
| 体育施設合計 | 39,554,800 | 4,779,440 | 3,598,390 | 31,176,970 |

・前年度比較

| | | | | |
|-------|------------|-----------|-----------|------------|
| 前年度合計 | 29,430,770 | 2,882,740 | 2,172,530 | 24,375,500 |
| 比較増減 | 10,124,030 | 1,896,700 | 1,425,860 | 6,801,470 |

柳島しおさい公園利用状況

| 利用人数(人) | |
|------------|---------|
| 公園利用 | 83,324 |
| 多目的広場 | 20,298 |
| ミニバスケットコート | 10,448 |
| 合計 | 114,070 |

・前年度比較

| | |
|-------|--------|
| 前年度合計 | 88,166 |
| 比較増減 | 25,904 |

収益目的事業1 物品販売事業

物品販売事業収入

(単位:円)

| 施設名 | タオル | 卓球ボール | シャツ | テニスボール | マスク | 合計 |
|----------|--------|--------|-------|--------|-------|---------|
| 総合体育館 | 19,500 | 23,500 | 2,880 | — | 780 | 46,660 |
| 市体育館 | 4,800 | 12,200 | 0 | — | 90 | 17,090 |
| 茅ヶ崎公園 | 35,100 | — | — | 5,400 | 120 | 40,620 |
| 芹沢スポーツ広場 | 1,800 | — | — | 2,200 | 30 | 4,030 |
| 堤スポーツ広場 | 4,500 | — | — | 2,600 | 90 | 7,190 |
| 柳島しおさい公園 | 9,900 | — | — | 2,400 | 240 | 12,540 |
| 合計 | 75,600 | 35,700 | 2,880 | 12,600 | 1,350 | 128,130 |

・前年度比較

| | | | | | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|---------|--------|
| 前年度合計 | 57,000 | 23,000 | 3,600 | 3,200 | 3,240 | 90,040 |
| 比較増減 | 18,600 | 12,700 | △ 720 | 9,400 | △ 1,890 | 38,090 |

収益目的事業2 公益目的外施設貸与事業

公益目的外施設貸与事業収入(令和3年4月～令和4年3月)

(単位:円)

| 施設名 | 現金 A | 振込 B | 還付 C | 合計 A+B-C |
|-----------|-----------|-----------|---------|------------|
| 茅ヶ崎市民文化会館 | 8,128,920 | 7,817,080 | 466,740 | 15,479,260 |

・前年度比較(令和2年4月～令和3年3月)

| | | | | |
|-------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 前年度合計 | 6,932,450 | 6,292,610 | 1,156,360 | 12,068,700 |
| 比較増減 | 1,196,470 | 1,524,470 | △ 689,620 | 3,410,560 |